

## 2026年度芸術学部研究費(個人)研究課題一覧

No.	学 科	資 格	氏 名	専門領域	研究課題	研究期間
1	写真	教授	秋元 貴美子	写真表現(作品制作)・写真教育研究(調査研究)	作品制作:「記憶」 土地の記憶と聖地の条件の探究に基づいた写真表現を考える	7~9
2	写真	教授	齋藤巧一郎	写真表現	日本の食文化の地域的変容と、生産現場の適応に関する視覚的アーカイブの構築の研究	8
3	写真	教授	佐藤 英裕	写真芸術学・現代写真	媒体としての写真の表現構造の考察、及びその実践としての制作活動	8
4	写真	教授	西垣 仁美	写真芸術・写真表現	近・現代の写真表現と制作技術についての研究	8
5	写真	教授	服部 一人	銀塩写真	伝統的黒白銀塩プロセスによるプリント制作の研究	8
6	写真	准教授	穴吹 有希	写真表現	薄和紙・金属箔をもちいた大判の作品制作と技法研究	7~9
7	写真	准教授	GOTO AKI	写真表現(作品制作)	日本の自然風景をモチーフとした作品制作と表現領域の拡張	7~9
8	写真	准教授	鈴木 麻弓	写真表現	女川における記憶と写真表現の実践的研究	8
9	写真	准教授	鳥海 早喜	写真史・写真表現	日本写真史におけるD.O.ヒル&ロバート・アダムソンの再定義に関する研究	8
10	写真	専任講師	八木 元春	現代写真表現・建築写真	建築, 地域性の結びつきから発生する「人の暮らし」の考察	6~8
11	写真	助教	小池 雄之	デジタル画像の編集、インクジェットプリントを用いたファインプリント	大判プリンターを使ったファインプリント	8~10
12	映画	教授	大谷 尚子	映画演技	演技者にとっての歯列矯正の必要性	6~8
13	映画	教授	奥野 邦利	メディアアート	映像アートにおける映画編集技法の活用について	8~10
14	映画	教授	上倉 泉	映画技術(録音)	Magnetic Tape Alert(並行して作品制作および研究)	7~9
15	映画	教授	古賀 太	映画史	ヌーヴェル・ヴァーグの思想的観点からの再検討	7~8
16	映画	教授	齊藤 裕人	映画表現研究	映画の宣伝用スチル写真のデータベース化	7~9
17	映画	教授	清水 和貴	映画演出・映画編集	映画(映像)の演出・編集について(その3)	6~8
18	映画	教授	志村 三代子	映画史	日本映画におけるアダプテーションとリメイクの歴史的展開と女性表象の変遷	7~9
19	映画	教授	鳥山 正晴	映画演出・シナリオ	映画のオマージュの意図と作用	8
20	映画	准教授	芦谷 耕平	映像・アニメーション	手描きと実写、CGI、生成AIを使用した、短編アニメーション映像作品の制作	7~8
21	映画	准教授	穴澤 勇樹	映画撮影	動画におけるフルサイズセンサー、Super35mmセンサー、4/3型イメージセンサーの比較	7~8
22	映画	准教授	小山 正太	映画シナリオ	多様なシナリオ執筆方法の研究と応用	8~9
23	映画	助教	森山 舞子	映画演出	映像作品における構図と音響設計による印象変化の研究	8
24	美術	教授	飯田 竜太	現代美術(彫刻、インスタレーション)	①映像を用い彫刻的手法を施した視覚芸術の研究。 ②文字・本・紙などを素材とした彫刻作品の研究。	8
25	美術	教授	笹井 祐子	版画・絵画	アートの生成 — 祇園祭りから —	8
26	美術	教授	鞍掛 純一	彫刻・地域芸術	ファンクショナル・スカルプチャーの創出	8
27	美術	教授	福島 唯史	絵画、特に油彩画	油彩画の地塗塗料とマティエール	8
28	美術	准教授	坪井 麻衣子	絵画	揺れが伝播する絵画 — 心的リアリティのかたち —	7~9
29	美術	専任講師	大橋 朋美	絵画 版画(凹版画)	記憶の可視化としての版画 — 個と他者の時間の共有 —	8~10
30	美術	助教	金子 貴富	絵画(油彩画)	風景画における現代日本の光、空気感の描き方の考察およびその制作実践	8
31	美術	助教	古井 彩夏	彫刻	「熱を与えた鉄とステンレス」鉄とステンレスの素材とかたちの研究	7~9

No.	学 科	資 格	氏 名	専門領域	研究課題	研究期間
32	音楽	教授	伊藤 弘之	作曲	音楽作品演奏の映像化	8～10
33	音楽	教授	大寺 雅子	臨床心理学 音楽療法	日本の音楽文化の観光資源化における活用度の分布と空白地帯の検討	8
34	音楽	教授	川上 央	情報音楽	生成AIによるサウンドデザイン技術の開発	8
35	音楽	教授	三戸 勇氣	情報音楽	様々な楽曲やジャンルの演奏手法ならびに楽曲分析のための多角的な研究	8
36	音楽	教授	脇岡 洋平	音楽(器楽演奏・ピアノ)	フランス・バロック期の鍵盤音楽の装飾法と奏法に関する研究—現代演奏解釈への応用を目指して	8
37	音楽	准教授	小林 純生	芸術実践論関連	図形楽譜の近年の可能性とその探求	7～9
38	音楽	准教授	駒澤 大介	音響デザイン	イヤフォンでのイマーシブオーディオシステム	8
39	音楽	助教	上村 さや香	情報音楽・メディア社会学・サステナブル(森林)	国産木材楽器を用いた音楽体験による森林循環意識の探求	8
40	文芸	教授	上田 薫	中近世芸能史	説経節の伝承と地方文化への寄与について実態調査と可能性についての研究	8～9
41	文芸	教授	谷村 順一	日本文学	文芸同人雑誌の現代日本文学研究基礎資料としての利用 およびその方法についての考察	8～10
42	文芸	教授	楊 逸	欧米文学・文芸創作法	ヘミングウェイ文学に見る「異文化の超越」	6～8
43	文芸	准教授	上坪 裕介	近現代日本文学	吉行淳之介の文学的特質の探求～庄野潤三との関連性を中心に	7～9
44	文芸	准教授	丹 一信	図書館情報学 情報検索 レファレンスサービス 神道思想 医史学 生命倫理	「生成系AIと司書教育における情報リテラシー：神道の心身論との関わりから」	8
45	文芸	専任講師	伊藤 景	日本のマンガ作品, 石ノ森章太郎研究	石ノ森章太郎「幽霊船」についての作品研究	7～9
46	文芸	専任講師	高野 和彰	日本近代文学、探偵小説	探偵小説における社会性反映の過程における多角的視座からの考察	7～9
47	文芸	専任講師	山下 洪文	戦後詩、戦後文学、実存哲学、批評	精神医学と実存主義文学の包括的研究への序章 —二一世紀の実存のありかを求めて—	6～8
48	演劇	教授	奥山 緑	舞台芸術マネジメント、公共劇場経営	海外大学教育機関における劇作家、演出家、プロデューサーの養成カリキュラム調査	8
49	演劇	教授	小林 直弥	舞踊学	日本の舞踊動作の原点と東大寺修二会の身体表現からの影響についての研究 -共通性とその可能性の調査-	6～8
50	演劇	教授	中野 成樹	舞台演出、小劇場演劇	創作戯曲集『ランダム1』『ランダム2』の編纂	8
51	演劇	教授	松永 雅彦	コンテンポラリーダンス 舞踊創作法	コンテンポラリーダンスにおける観客の空間体験に及ぼすプログラム構成	8
52	演劇	教授	松山 立	演劇学、俳優教育	日英俳優教育史の基盤形成に関する研究	8～10
53	演劇	教授	山口 英峰	舞台芸術実践論・プロダクションマネジメント	教育機関が持つ劇場の社会的役割についての研究	6～8
54	演劇	専任講師	青木 拓也	舞台美術・舞台芸術教育	国際舞台芸術祭における出展ブースのデザインワークショップの開発とキュレーションの実践	8～9
55	演劇	専任講師	今井 春日	舞台音響・舞台芸術実践論	鑑賞サポートに関わる各種デバイスシステムと舞台音響の影響について	8
56	演劇	専任講師	富永 美夏	舞台衣裳	日本で生まれた衣裳の表現を探る(歌舞伎と民俗芸能の比較を通して)	8
57	演劇	専任講師	南 香織	舞台照明デザイン 空間設計	上演芸術における「視覚情報デザイン」の可能性に関する研究	7～9
58	演劇	助教	大池 容子	現代演劇(劇作・演出)	「現代口語演劇理論」における「一人語り」の有用性を探る	8～10
59	放送	教授	安部 裕	放送技術・映像技術	撮影機材の簡略化によるテレビ番組及び映像作品における制作技術の変遷とその影響	8～10
60	放送	教授	茅原 良平	ラジオ制作	ポッドキャストによる医療情報の発信効果とリスナーの行動変容に関する研究	8
61	放送	教授	小林 偉	テレビ番組の演出的・編成的考察	若者のテレビ離れ、コンプライアンス偏重などによって変質しつつある様々なジャンルのテレビ番組を演出・企画などの面で考察していく。	8
62	放送	教授	坪内 一樹	アナウンスメント研究	これからのテレビ放送において求められるアナウンサー像の研究	8～10
63	放送	教授	中町 綾子	放送文化、放送番組(テレビドラマ)、脚本研究	テレビドラマの社会的意義 ～世代間格差、アイデンティティ、戦争への意識を中心に～	8～10

No.	学 科	資 格	氏 名	専 門 領 域	研 究 課 題	研 究 期 間
64	放送	准教授	沼田 真明	教育工学・教授システム学・映像制作教育	インストラクショナルデザインを援用した映像制作教育モデルの開発と評価	8
65	放送	専任講師	澤田 顕一	放送技術・音響技術	ドラムセット録音における録音方式・またステレオ/イマーシブ録音方式の比較研究	8～10
66	デザイン	教授	池田 光宏	アートプロジェクト、グラフィックアート	オルタナティブなアート/デザイン・プロジェクトの研究と実践3	6～8
67	デザイン	教授	笠井 則幸	コミュニケーションデザイン	顔(Face)を視覚言語としたグラフィック表現研究	8～10
68	デザイン	教授	佐藤 徹	インダストリアルデザイン プロダクトデザイン (エコデザイン・サステナブルデザイン)	環境型社会対応製品の研究 その4「エコ素材を使用した3D出力の研究」	7～9
69	デザイン	教授	長瀬 浩明	プロダクトデザイン、人間工学	災害弱者のための防災支援システムに関する研究	7～9
70	デザイン	准教授	石田 純之助	スペースデザイン	規則性のある単位形態による立体の構成・制作	8
71	デザイン	准教授	西村 優子	建築	建築教育における思考と実践の変遷 -日芸デザイン学科建築分野30年の実践を通して骨格を探る-	8
72	デザイン	専任講師	大河原 健太	イラストレーション(版画表現)	グラフィックデザイン、イラストレーション表現の歴史研究と実践③	6～8
73	デザイン	専任講師	片桐 祥太	デザイン方法論 プロダクトデザイン	生成AIとの視覚的対話を用いた協働アプローチによるアイデアスケッチ手法の探求	7～8
74	デザイン	専任講師	谷口 聡子	建築デザイン	建築設計の現代意匠の研究(2)	7～8
75	芸術教養	教授	小沢 徹	運動生理学、健康科学	若年成人における体格と健康に関する研究	8～10
76	芸術教養	教授	加藤 亮介	教育工学	Kolb経験学習循環に基づく「芸術リテラシー授業モデル」の設計と評価	8
77	芸術教養	教授	久保 陽子	イギリスとアイルランドの文学・文化	19世紀女性文学における食と余暇の芸術表象	8
78	芸術教養	教授	櫻井 敏	教育哲学・教育思想史	社会の持続可能性に関わる教育の原理的探究	8～10
79	芸術教養	教授	高久 暁	芸術学(音楽学)・美学・アーカイブズ学	20世紀西洋芸術音楽史・演奏史の再構築に向けて・1	8
80	芸術教養	教授	山本 守和	情報学	CG制作における数学的知識を観点とした学習支援システムの開発	8～10
81	芸術教養	教授	吉野 大輔	心理学	芸術がもたらす心の健康:南欧における創造性の調査と日本への応用	8
82	芸術教養	准教授	齋藤 山人	18世紀フランス文学・思想	近現代フランスにおける父権の表象と視覚芸術	6～8
83	芸術教養	准教授	松浦 恵美	英米文学・比較文学	ヘンリー・ジェームズを中心とした19世紀後半以降の英米文学の研究	7～9
84	芸術教養	専任講師	鈴木 優	教育思想史	ドイツの芸術教育・読書教育に関する思想史的研究	7～9
85	芸術教養	専任講師	小堀 裕子	公法学・憲法	裁判所の行使する「司法」の役割について	8
86	芸術教養	専任講師	山崎 亮介	アメリカ文学	再生産労働にかかわるアメリカ女性文学とフェミニズム思想との関係性に関する研究	8